

## いばらきネットモニター サイクルツーリズムについてのアンケート結果

### 1 調査目的

茨城県のサイクルツーリズムについて、県民等の認知度、関心事項を調査・分析し、今後の施策に効果的に活用する。

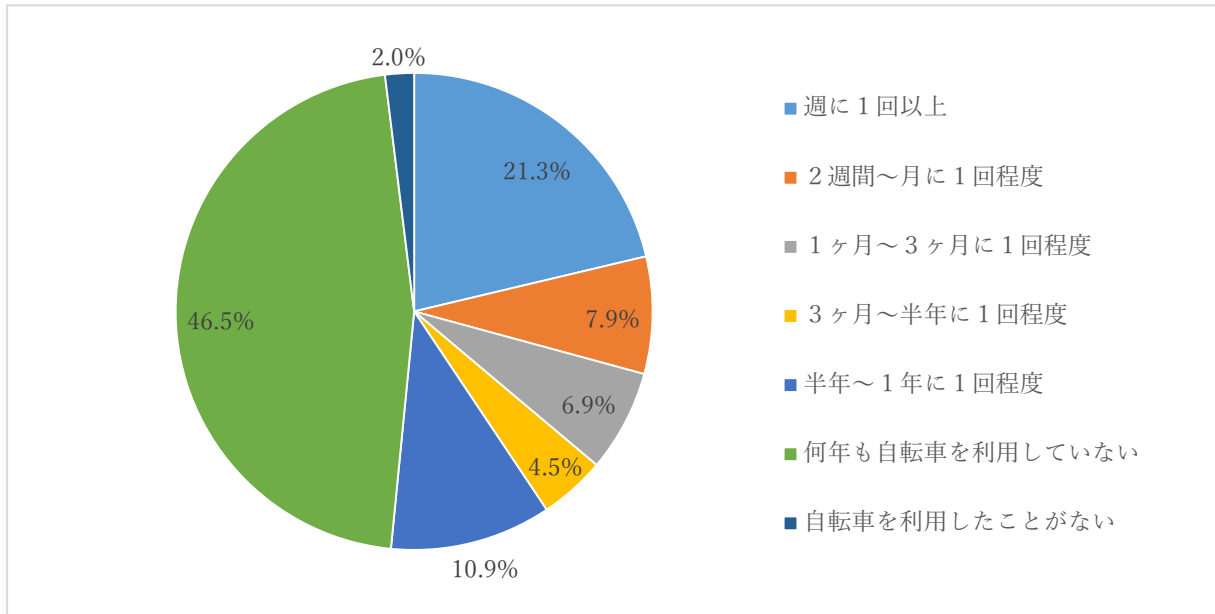
### 2 結果の概要

- ・サイクリングをしてみたいくなる環境として「安全で快適に走れる通行環境が整っていること」が82.4%と最も多く、自由記述の設問においても、安全安心に走行できる環境の整備を望む声が寄せられていた。
- ・県のモデルルート認知度については、70%以上の方が「つくば霞ヶ浦りんりんロード」を知っていることに対し、「大洗・ひたち海浜シーサイドルート」は15.9%、「奥久慈里山ヒルクライムルート」は9.7%となり、認知度にかなり差があることがわかった。
- ・一方で、走ってみたいモデルルートとしては「大洗・ひたち海浜シーサイドルート」が51.5%と最も多くなったことから、認知度を上げることでルートの利用者が増加する可能性がある。
- ・自転車通行空間の満足度としては、「どちらともいえない」が45.5%と最も多く、自転車の通行帯を示す矢羽根の存在を知らなかったという意見があったことから、周知を進めていく必要がある。
- ・県内のサイクリング環境の魅力としては、山・川・湖・海の景色等をあげた意見が大半を占めており、茨城の自然を魅力に感じていることが分かった。

【問1】（自転車の利用頻度）

あなたは、どのくらいの頻度で自転車を利用しますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

(n=869)

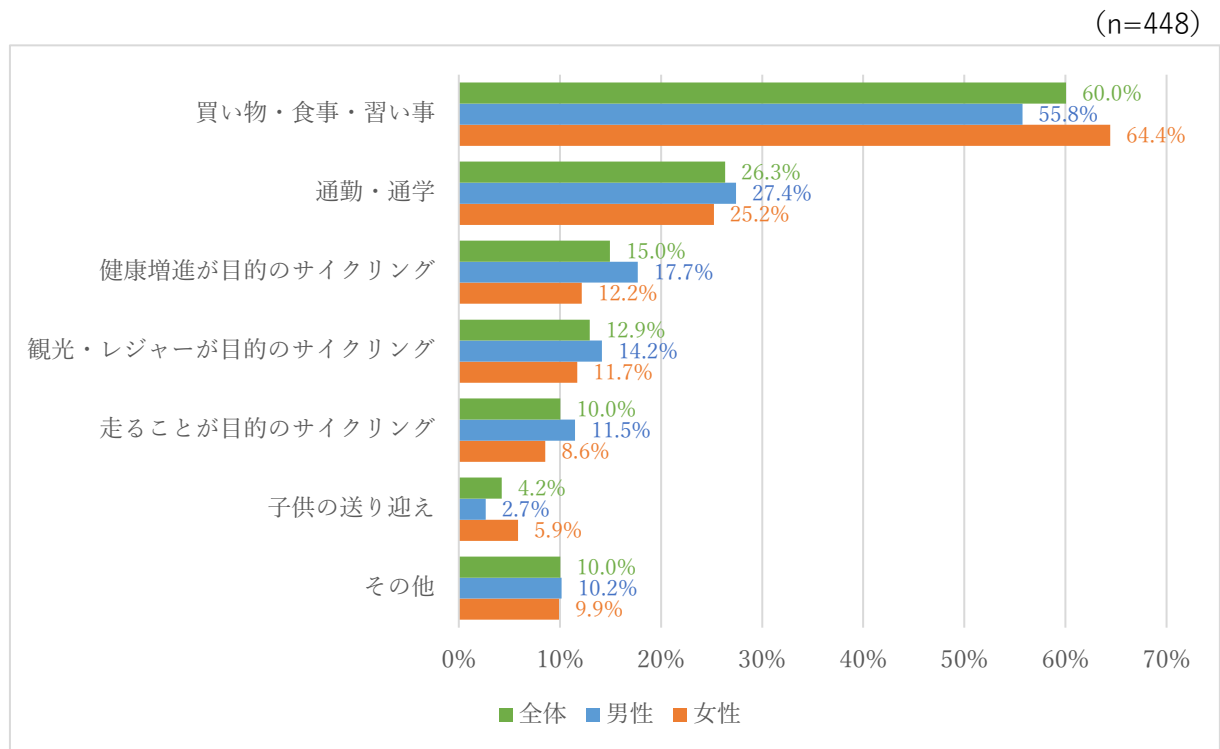


○「何年も自転車を利用していない」（46.5%）が最も多く、次いで「週に1回以上」（21.3%）、「半年～1年に1回程度」（10.9%）、「2週間～月に1回程度」（7.9%）、「1ヶ月～3ヶ月に1回程度」（6.9%）、「3ヶ月～半年に1回程度」（4.5%）、「自転車を利用したことがない」（2.0%）となった。

【問2】（自転車の利用目的）

（問1で「週に1回以上」、「2週間～月に1回程度」、「1ヶ月～3ヶ月に1回程度」、「3ヶ月～半年に1回程度」、「半年～1年に1回程度」を選択した方へ）

あなたは、主にどのような目的で自転車を利用していますか。次の中から当てはまるものを全て選んでください。



○全体、男女ともに上位から「買い物・食事・習い事」、「通勤・通学」、「健康増進が目的のサイクリング」、「観光・レジャーが目的のサイクリング」、「走ることが目的のサイクリング」、「子供の送り迎え」となった。

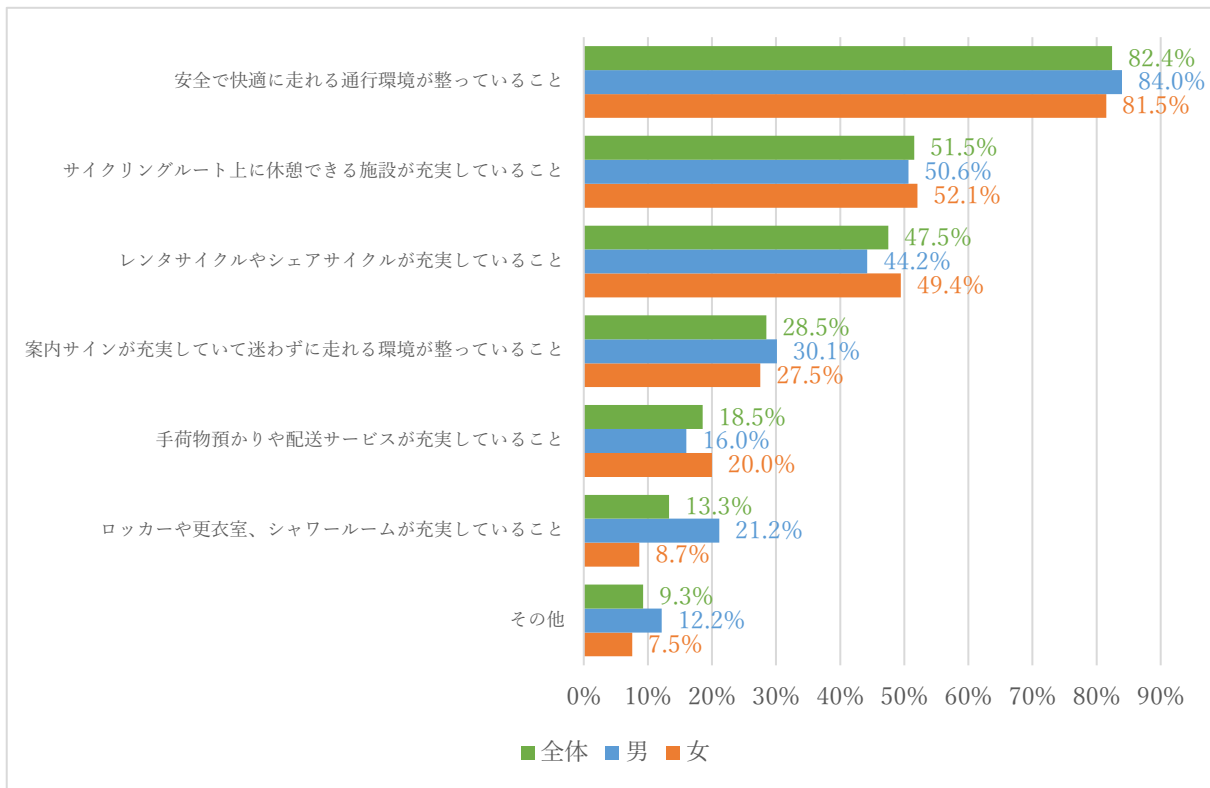
○「その他」(10.0%)として、「近所にいくとき」、「散歩」、「子供の付き添い」等の意見があった。

### 【問3】（自転車の利用目的）

（問1で「何年も自転車を利用していない」、「自転車を利用したことがない」を選択した方へ）

あなたは、どのような自転車環境であればサイクリングをしてみたいと思いますか。次の中から当てはまるものを全て選んでください。

(n=421)

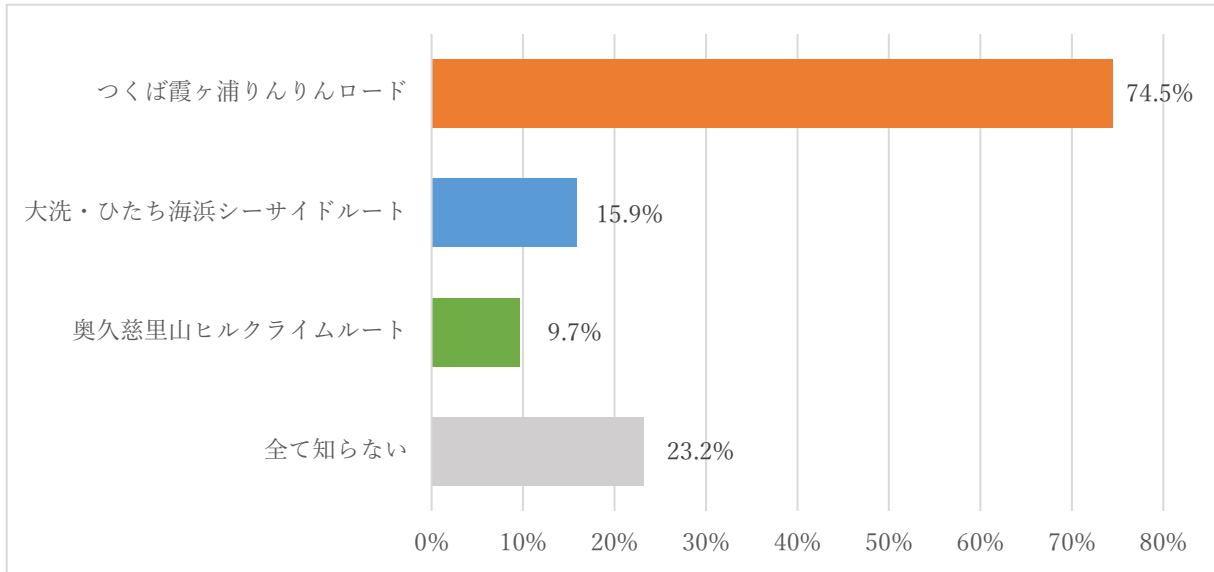


- 全体では、上位から「安全で快適に走れる通行環境が整っていること」（82.4%）、「サイクリングルート上に休憩できる施設が充実していること」（51.5%）、「レンタサイクルやシェアサイクルが充実していること」（47.5%）、「案内サインが充実していて迷わずに走れる環境が整っていること」（28.5%）、「手荷物預かりや配送サービスが充実していること」（18.5%）、「ロッカーや更衣室、シャワールームが充実していること」（13.3%）となっている。
- 男女別にみると、男性では1～4位は全体と同じだが、5位「ロッカーや更衣室、シャワールームが充実していること」（21.2%）、6位「手荷物預かりや配送サービスが充実していること」（16.0%）となっている。女性は全体と同じ順位であった。
- 「その他」（9.3%）として、「乗りたい気持ちになれる魅力が持てること」、「自転車に乗りたくない」、「自動車の運転マナーがキチンとしていること」等の意見があった。

【問4】（モデルルート認知度）

あなたは、茨城県が推進している広域的なサイクリングモデルルートを知っていますか。次の中から当てはまるものを全て選んでください。

(n=869)



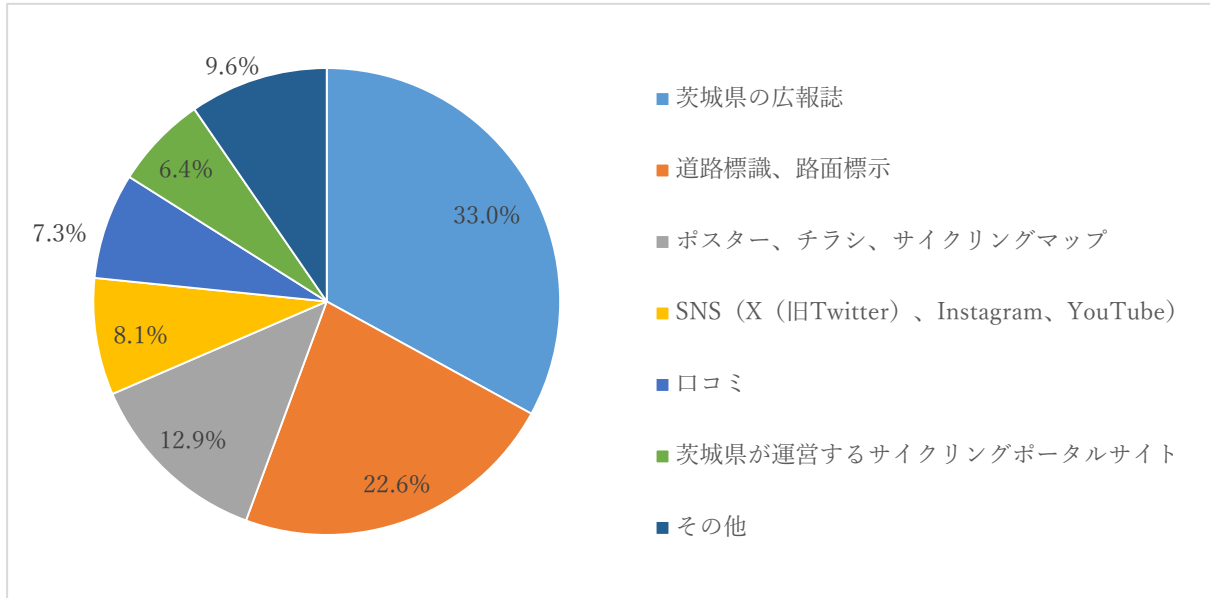
○「つくば霞ヶ浦りんりんロード」が74.5%となっているのに対し、「大洗・ひたち海浜シーサイドルート」は15.9%、「奥久慈里山ヒルクライムルート」は9.7%にとどまった。

【問5】(情報入手元)

(問4で「つくば霞ヶ浦りんりんロード」、「奥久慈里山ヒルクライムルート」、「大洗・ひたち海浜シーサイドルート」を選択した方へ)

あなたは、どのような情報媒体からそのモデルルートを知りましたか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

(n=667)



○「茨城県の広報誌」(33.0%)が最も多く、次に「道路標識、路面標示」(22.6%)、「ポスター、チラシ、サイクリングマップ」(12.9%)、「SNS」(8.1%)、「口コミ」(7.3%)、「茨城県が運営するポータルサイト」(6.4%)となった。

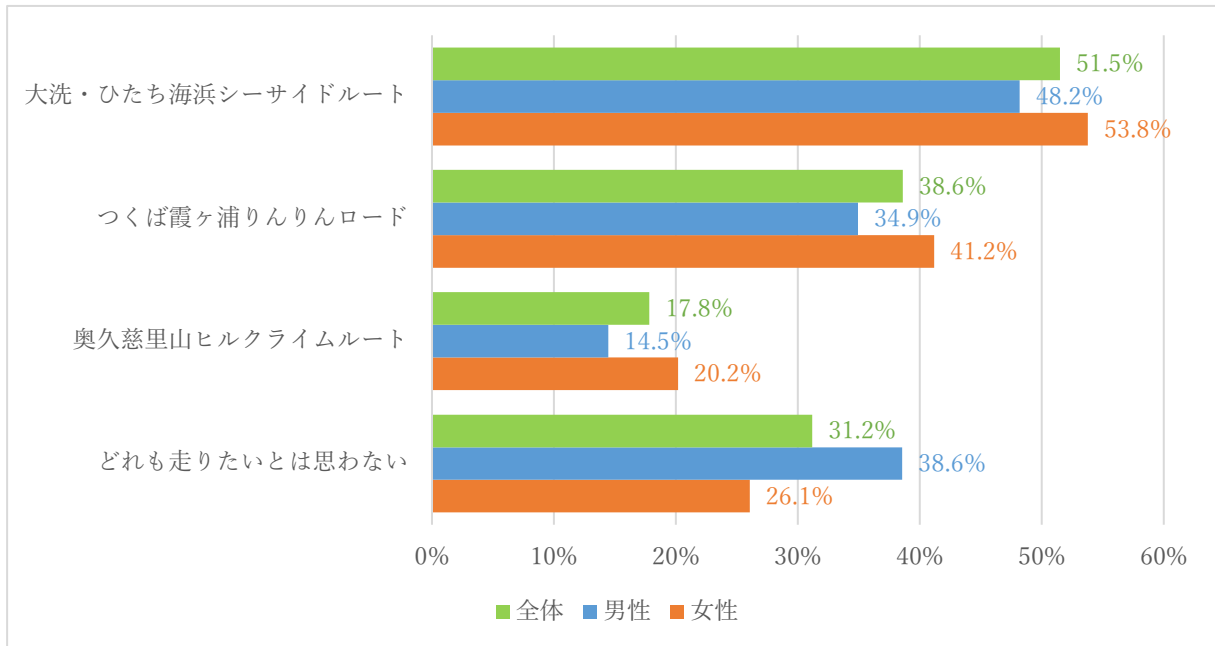
○「その他」(9.6%)として、「テレビ」、「自宅が近い」、「地域情報誌」等の意見があった。

【問6】(モデルルートの魅力度)

(問4で「全て知らない」を選択した方へ)

あなたは、茨城県が推進しているどの広域的なサイクリングモデルルートを走ってみたいと思いますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

(n=202)

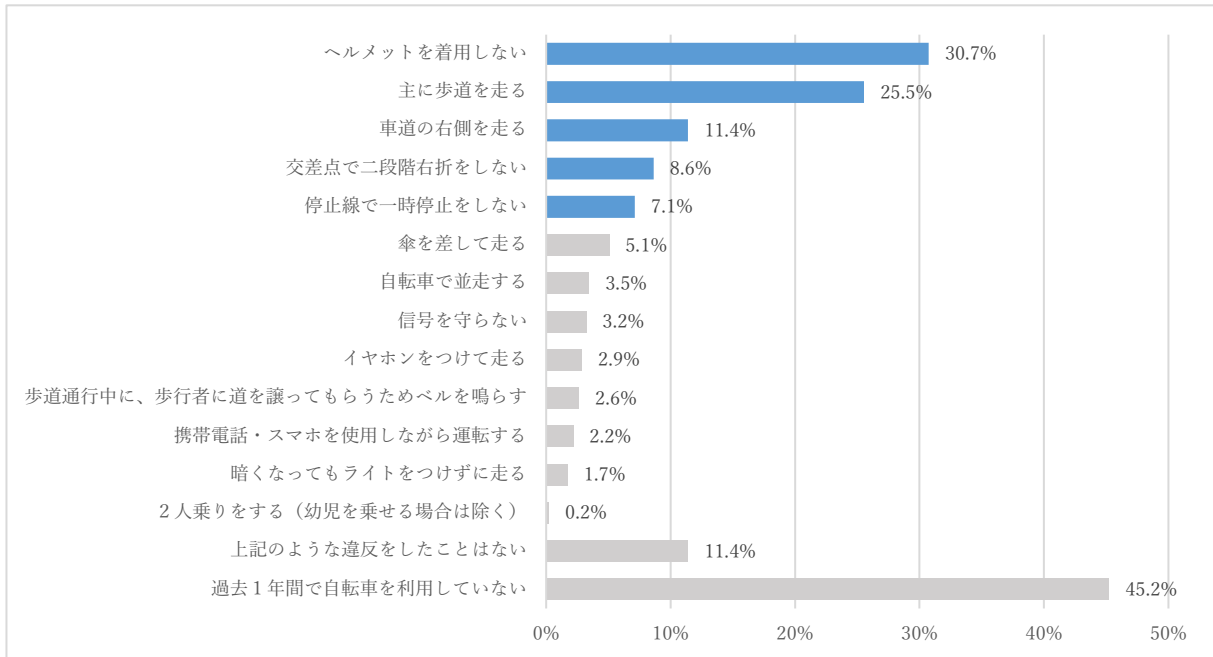


○全体、男女ともに「大洗・ひたち海浜シーサイドルート」、「つくば霞ヶ浦りんりんロード」、「奥久慈里山ヒルクライムルート」の順となった。

### 【問7】（自転車の交通法規）

あなたは、過去1年間で自転車利用時に思わず違反してしまったことはありますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

(n=869)



○上位5つの項目は「ヘルメットを着用しない」（30.7%）、「主に歩道を走る」（25.5%）、「車道の右側を走る」（11.4%）、「交差点で二段階右折をしない」（8.6%）、「停止線で一時停止をしない」（7.1%）となった。

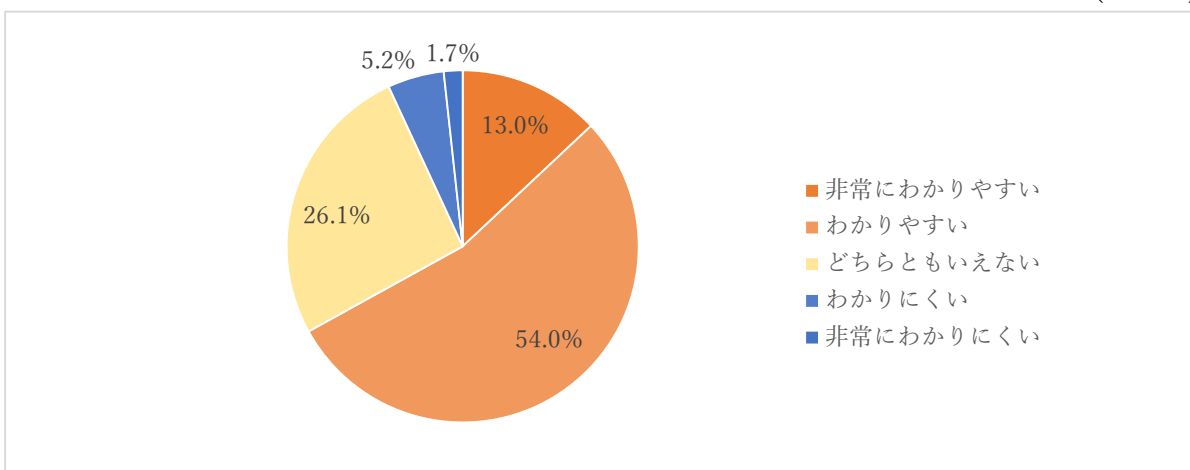
（ヘルメットの着用については、2023年4月より道路交通法が改正され努力義務となったため、罰則規定はないものの、守られない場合は違反と解される。）

### 【問8】（サイクリング情報のわかりやすさ）

あなたが、もし茨城県内でサイクリングを検討し、以下のサイトをご覧ください。このサイトは必要な情報がわかりやすく掲載されていると思いますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

■ポータルサイト「サイクリングいばらき」：<https://ringringroad.com/cyclingibaraki/>

(n=869)



○「非常にわかりやすい」「わかりやすい」を合計した割合が67.0%、「どちらともいえない」が26.1%、「わかりにくい」「非常にわかりにくい」の合計が6.9%となった。



【問9】（自転車通行空間の満足度）

あなたは、茨城県の自転車専用通行帯や車道で、自転車の通行帯を示す以下の矢羽根等について、通行空間の快適さ、わかりやすさ、安全性などの観点から、どの程度満足していますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

■矢羽根等：

＜県版の考え方＞

- 矢羽根、自転車のピクトグラムのデザイン・寸法は、国のガイドラインを踏まえ、以下のとおりとする
- 標準タイプは幅 75cm、長さ 150cm の矢羽根とする
- 生活道路では幅 75cm、長さ 60cm の矢羽根とする

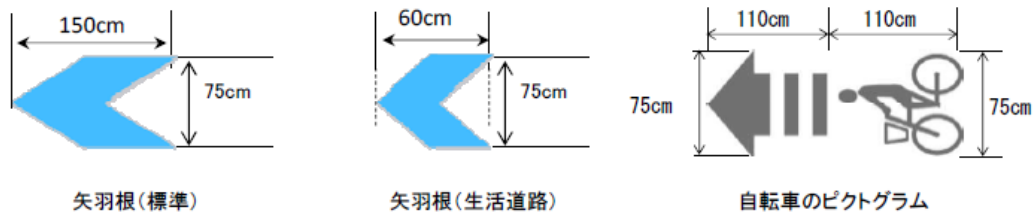
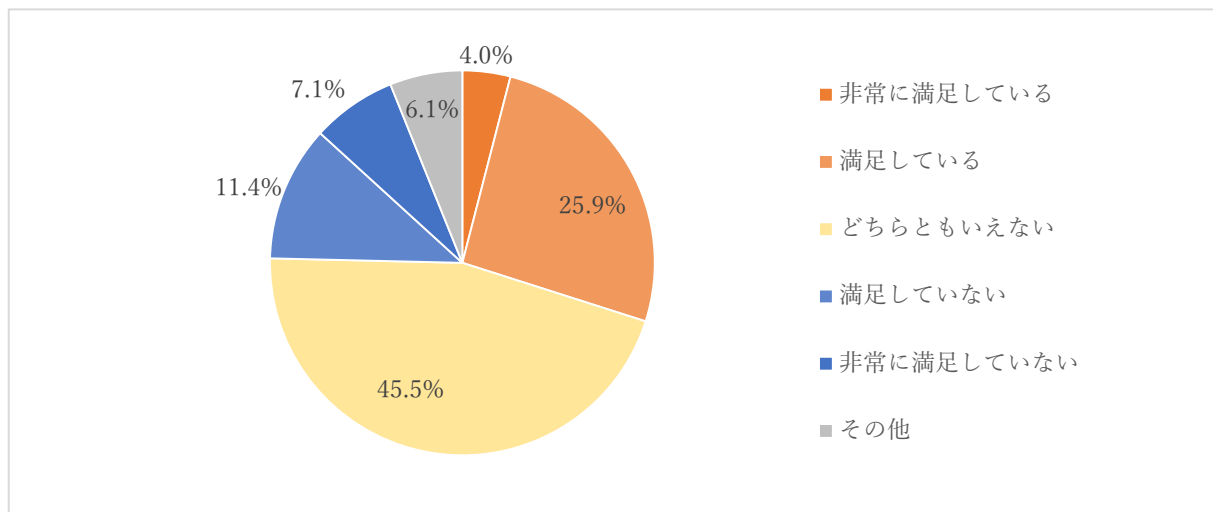


図 8.16 県版の考え方

(n=869)



○「非常に満足している」「満足している」を合計した割合が 29.9%、「どちらともいえない」が 45.5%、「満足していない」「非常に満足していない」の合計が 18.5%となった。

○その他 (6.1%) として、「見たことがない」、「知らなかった」、「車道に設けている通行帯は危険極まりない。作るなら、道路を拡張して作るべき。」等の意見があった。

【問 10】（自由記述：茨城県のサイクリング環境の魅力）

（茨城県でサイクリングを経験したことがある方へ）

あなたは、これまで茨城県をサイクリングした際に特に印象に残った、魅力的なスポットや思い出、ポイントはありますか。自由にご意見をお聞かせください。

- ・笠間市の笠間の森公園。国営ひたち海浜公園
- ・日立市を出発し常陸太田市里美から太子町袋田の滝、常陸大宮市から日立市へ戻るルートが険しい登り坂や川沿いの景色など楽しかったです。
- ・サイクリングの心地よさを体験したことがあるので、レンタサイクルが充実したらぜひ各地でサイクリングしてみたい。  
自前の自転車は持ち運びが面倒だったり電動アシストでないので現地調達が良い。
- ・筑波山周辺や、春の小貝川沿いの菜の花と桜
- ・子供と少しだけつくば霞ヶ浦りんりんロードを走りました。筑波山を間近に見ながら走れてよかったです。  
また、茨城は平地が多いから体に負担なく走れていいと思います。
- ・国営ひたち海浜公園から大洗の海岸ルート
- ・つくば霞ヶ浦りんりんロードは裏面がきれいに再舗装され走行しやすくなった。また、途中の休憩所のトイレもきれいになり利用しやすい。  
北浦の周回コースは霞ヶ浦とは景色が違い楽しかった。
- ・せっかく魅力的なルートがあるのに、普通の道路は基本的に自動車メインに考えられた作りで、安心して自転車に乗れない。  
自動車や歩行者も自転車が色々と怖いと思う。
- ・大洗から阿字ヶ浦迄のシーサイドラインが素晴らしいです。  
自転車専用レーンの整備もすすんでいます。

など 217 件のご意見がありました。

【問 11】（自由記述：茨城県の自転車施策について）

その他、茨城県の自転車関連施策全般について、自由にご意見をお聞かせください。

- ・土浦に自転車とともに宿泊できるホテルもあり、健康にもよし、これからも茨城県の観光として是非推し進めてほしいです。
- ・「サイクリングいばらき」のようなサイトは良い取り組みだと思いますので、こういうサイトをもっと増やすと良いと考えます。
- ・サイクリング時の拠点となる施設の駐車場の整備をしてほしい
- ・公共施設、民間のお店にサイクリングロードの地図や案内があり、標識もわかりやすく充実していると思います。自家用車移動の際にも寄りやすい休憩所と綺麗なお手洗いが道々にあり助かります。
- ・まだまだヘルメット着用は根付いてないようです。幼稚園・保育園からの交通安全教室が実施されると良いですね。
- ・茨城県は車社会なので、日常的に自転車に乗りたいと思っても、全ての道路は自転車向けに整備されておらず、車道を自転車で走る事に危険を非常に感じる。施策をするなら、中途半端ではなく、安全に走れるコースや道路を整備してほしい。
- ・例えば千波湖畔のように明るく平坦で距離も短く途中休憩も出来るような場所で安全に自転車に乗れる場所の設置を進めて欲しい。特に高齢化が進む中で本格的なサイクリングロードの整備だけでなく各地域にこの程度又はもっと短くても良いので、日常的に楽しく安全に走れ、健康増進に貢献出来る場所を設置して貰う事が県民にとってが一番ありがたい。
- ・自転車の違反をもっと取り締まってほしい。非常にマナーが悪く危ないです。
- ・自転車通行帯がない道路が多く通学している学生があぶないと感じる事が多い。
- ・りんりんロードを子供が走る際、出発点まで送迎するのに、休日などは、駐車場が満車の時が多いので、もう少し増やしてほしい。

など 378 件のご意見がありました。

### 3 アンケート結果を受け、今後の事業展開・アンケートの活用方法等について

- ・サイクリングをしてみたいくなる環境として「安全で快適に走れる通行環境が整っていること」を選択した人が多かったこと、自由記述の設問では道路環境や交通ルールについての意見が多く寄せられていたことから、自転車の交通ルールの周知とともに、関係部局と連携して安心安全に走行できる環境の整備を行っていく。
- ・県のモデルルートについて、「大洗・ひたち海浜シーサイドルート」「奥久慈里山ヒルクライムルート」は認知度が低いため、多くの方々の目に触れる広報誌等での宣伝等、認知度を上げ、利用者を増やす取り組みを行っていく。
- ・いばらき自転車活用推進計画（第2次）内に、自転車の利用頻度、自転車利用者の交通法規遵守状況、サイクリング情報のわかりやすさ、自転車通行空間の満足度を参考資料として使用する。

## 4 調査の概要

### (1) 調査形態

調査時期：令和5年10月30日（月）～令和5年11月12日（日）

調査方法：インターネット（アンケート専用フォームへの入力）による回答

モニター数：1,230名

回収率：70.7%（869名）

回答者の属性：以下の通り。

		人数（人）	比率（%）
全体（n）		869	100.0
地域別	県北	66	7.6
	県央	271	31.2
	鹿行	45	5.2
	県南	264	30.4
	県西	67	7.7
	県外	156	18.0
性別	男性	382	44.0
	女性	487	56.0
年齢別	16～19歳	10	1.2
	20～29歳	44	5.1
	30～39歳	131	15.1
	40～49歳	228	26.2
	50～59歳	238	27.4
	60～69歳	135	15.5
	70歳以上	83	9.6
職業別	自営業	72	8.3
	会社員	325	37.4
	団体職員	41	4.7
	公務員	38	4.4
	主婦・主夫	188	21.6
	学生	26	3.0
	無職	95	10.9
	その他	84	9.7

### (2) 担当課

茨城県県民生活環境部スポーツ推進課（サイクリンググループ）

電話：029-301-2735

E-mail：chikei4@pref.ibaraki.lg.jp

（注）割合を百分率で表示する場合は、小数点第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値が一致しないことがある。

また、図表中の表記の語句は、短縮・簡略化している場合がある。